



News Release

一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butsuryu.or.jp

平成29年3月30日

「物流を考慮した建築物の設計・運用ガイドライン」の公表に伴う、

物流連ホームページへのバナー設置のお知らせ

(一社)日本物流団体連合会(工藤泰三会長)は、今般国土交通省が公開した「物流を考慮した建築物の設計・運用ガイドライン」について、3月30日(木)より物流連ホームページ上にてバナーを設置した(物流連ホームページ右側に「物流を考慮した建築物設計。運用ガイドライン」と表示)。

このガイドラインは、建築物への荷物の搬出入や建築物内での配送・集荷がより円滑に行われるようにすることを目的として、建築物の設計段階から建築後の運用に至る流れの中で、実施されるべき「物流に配慮した様々な取組み」を、時系列的に紹介する内容となっている。今後、ビルオーナー、設計者、建築関係者の参考となることに加え、ビル入居者(テナント)が、入居する建築物を選択する際の参考になるものと期待される。

物流連では、建築物の設計段階から物流への配慮を行うことが円滑な物流の実現や建物の利便性向上、周辺地域の環境や地域交通の改善につながるとして、平成27年3月に「大規模建築物に関する提言」を国土交通省に提出しており、その後平成28年11月より国土交通省主催の「物流を考慮した建築物の設計・運用検討会」が開催されるなかで、本ガイドラインの策定について委員として参画してきた。

「物流を考慮した建築物の設計・運用ガイドライン」は国土交通省ホームページに掲載されている。
(URL: http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/seisakutokatsu_freight_tk1_000110.html)

事務局 喜多